



議会だより

たけとよ

Gikaidayori Taketoyo

NO.
161
2017年
10月15日
発行

愛知県武豊町議会
平成29年9月定例会

目次

- 9月定例会の内容…………… 2
- 文教厚生・建設経済委員会視察報告… 6
- 一般質問〈会派代表〉…………… 7
- 一般質問〈個人質問〉……………10
- Q & Aその後どうなった……………15
- 住民の声・編集後記……………16



全国大会常連の富貴中学校女子卓球部の練習風景



憩いの公園へ
祠峯公園の遊具を整備!

祠峯公園整備工事
453万6000円

平成28年度は地域から要望のあった滑り台・ソーラー照明を設置しました。



特別養護老人ホームくすのきの里内
くすのきホールで開始!

高齢者交流事業委託料
952万円

平成28年度から高齢者の健康増進のため、趣味の活動やつどいの場として開始しました。

9月定例会のあらまし

9月定例会は、9月1日から21日までの21日間の会期で開催しました。

「平成29年度一般会計補正予算」や「武豊町総合体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正」など8議案と、「平成28年度武豊町一般会計歳入歳出決算認定について」「平成28年度武豊町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」など7認定を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

一般質問では、14人の議員が町政の問題をただしました。

議案質疑

**集いの場・交流の場を提供
 利用者から好評の声**

「コンサートなど、これまでにない催しがある」など、利用者から喜ばれているとのこと。

問 老人福祉センターを閉館して、高齢者交流施設を開設したが、利用者や管理者などからの意見は。

答 順調に運営されているようだが、トラブルの有無は。

答 高齢者交流センターは、平成28年4月オープンから多くの皆さまにご利用いただいている。

答 受託事業者である、くすのきの里からの報告書によると、「カラオケルームでお酒を飲んでいる」「他人名義で利用申請をされる」ということがあった。

施設管理者によると、「施設、設備ともに新しく快適に使える」「施設の場所が、老人福祉センターに比べ、町の中心部に近い」

若干のトラブルはあるようだが、概ね順調に運営されていると認識している。

児童・生徒の安全安心のため
**小中学校の
施設営繕工事実施!**



**小中学校施設営繕工事
7284万6000円**

- 武豊小学校→図書室床改修工事
- 富貴小学校→歩道橋改修工事
- 衣浦小学校→放送設備更新・運動場排水路改修工事
- 緑丘小学校→校舎外壁等改修工事
- 武豊中学校→屋内運動場床等改修工事
- 富貴中学校→校舎床等改修工事

町外の方からの
ふるさと寄附金 390件!



ふるさと寄附金 896万円

町外の方へ地元特産品や観光などのPRのため、返礼品付のふるさと寄付制度を開始しました。

**地域コミュニティの活性化
へつながる公園づくり**

問 祠峯公園整備の遊具の選定方法は。

答 祠峯公園は、地域の皆さんで構成する「祠峯公園を楽しむ会」を中心に、公園の管理、美化、保全活動を行っていただいている。

遊具などの整備については、平成27年から31年度の5年間で段階的に整備することとし、平成28年度に設置した遊具についても「祠峯公園を楽しむ会」や地域の皆さんの意見を伺いながら、複合遊具やソーラー照明の設置を行った。

返礼品を通して、町の魅力をPR

問 ふるさと寄附金の返礼品の中で、人気が高いものベスト3は何か。

答 一位は「三年もの国産豆のたまり2種セット」41件、二位は「豆味噌 里の

味セット」40件、三位は「知多カントリー倶楽部利用券割引Dコース」28件である。

問 寄附金の最高額は。

答 一個人合計では、50万円(10万円×5回)である。

安全な学校施設を維持

問 小・中学校の施設改修工事を各種実施しているが、児童・生徒への配慮はどのようにされたか。

答 改修工事は安全第一に、児童・生徒のいない夏休みに重点的に行っている。

夏休みにできなかった工事については、工程を調整して、騒音が出る作業などは授業の妨げにならないよう、土曜・日曜日に施工している。

また、通路は仮囲いをするなど、安全対策を徹底して行うようにしている。

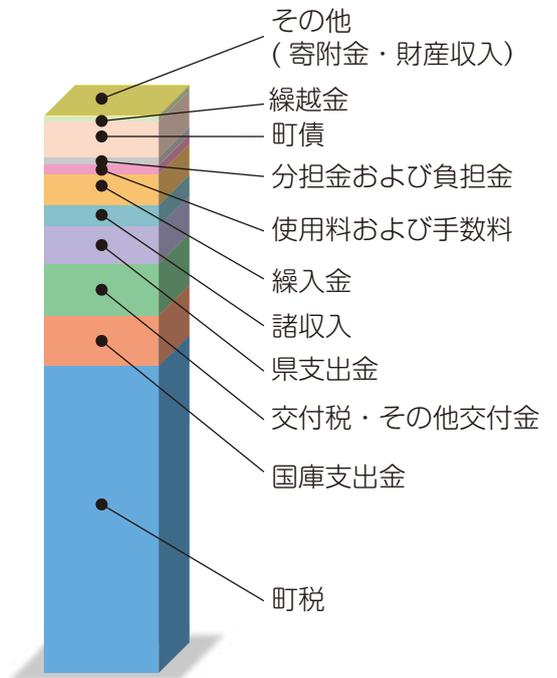
■平成28年度決算の概要

会計名		歳入(収入)	歳出(支出)	差引額
一般会計		123億4950万円	120億5839万円	2億9111万円
特別会計	国民健康保険事業	47億311万円	44億6995万円	2億3316万円
	後期高齢者医療	4億5101万円	4億4929万円	172万円
	介護保険事業	25億2438万円	24億412万円	1億2026万円
	農業集落排水事業	6053万円	6053万円	0
	下水道事業	12億8617万円	12億8617万円	0
合計		213億7470万円	207億2845万円	6億4625万円
水道事業会計	収益的収支 *1	8億7758万円	7億3177万円	1億4581万円
	資本的収支 *2	3326万円	2億2308万円	-1億8983万円

- * 1 収益的収支 経営に伴い発生が予想される収入(うち1億4762万円は現金収入を伴わない長期前受金戻入額)
- * 2 資本的収支 将来に備えて行う建設改良などの支出とその財源となる費用
- * 3 不足分は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金(積立金)などで補てん

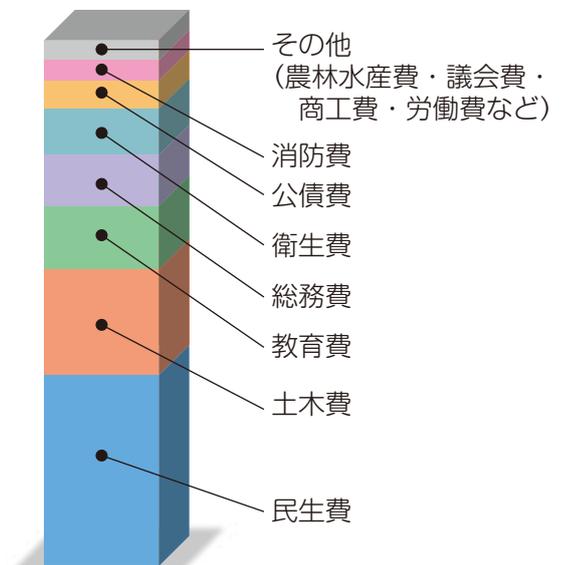
歳入 123億4950万円 (単位：万円)

	平成28年度	平成27年度	差 額
町 税	763,693	760,033	3,660
国 庫 支 出 金	117,417	125,427	-8,010
交付税・その他交付金	109,311	128,304	-18,993
県 支 出 金	77,274	92,948	-15,674
諸 収 入	51,954	51,788	166
繰 入 金	40,032	77,079	-37,047
使用料および手数料	22,910	22,879	31
分担金および負担金	19,287	18,750	537
町 債	18,247	89,620	-71,373
繰 越 金	10,400	11,509	-1,109
その他(寄附金・財産収入)	4,425	3,479	946
合 計	1,234,950	1,381,816	-146,866



歳出 120億5839万円 (単位：万円)

	平成28年度	平成27年度	差 額
民 生 費	486,204	473,188	13,016
土 木 費	159,973	262,081	-102,108
教 育 費	156,997	156,849	148
総 務 費	125,804	126,667	-863
衛 生 費	102,230	114,480	-12,250
公 債 費	73,103	70,196	2,907
消 防 費	51,187	50,148	1,039
その他(農林水産費・議会費・商工費・労働費など)	50,341	50,625	-284
合 計	1,205,839	1,304,234	-98,395



賛成討論
政和クラブ

石川義治 議員

歳入では、全体の約6割を占める町税収入額で、対前年度比0・5%増、徴収率でも前年度を上回る95・6%となった。歳出では、各事業の執

行に対して可能な限り町民の要望や期待にこたえるため、きめ細やかな執行がなされている。今後に限られた財源の中「選択と集中」により、住民サービスを低下させることなく各事業の遂行を期待する。

本村 強 議員

厳しい財政状況の中、限られた財源を広範にわたって効率的に執行されている。扶助費の増加の中で、町の福祉・子育て等重点施策も継続実施されている。「入るを量りて

出るを制す」の共通認識のもとで、各事業が遂行されている。また、各種災害に対する町民への安心施策として各機関との協定締結も増えていることを高く評価する。

反対討論

梶田 進 議員

消費税は町民・町財政に大きな負担となっており、国民の懐を温めることで、税収の確保を求める。

リニア等の大型公共事業推

進団体への負担金は中止すべきである。

セキュリティの不安の大きい、マイナンバー制度利用促進の中止を求める。知多地方税滞納整理機構から職員の引き上げを求める。

主な採決結果

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

平成29年第3回定例会		1 富永 良一	2 甲斐百合子	3 久野 勇	4 櫻井 雅美	5 青木 信哉	6 青木 宏和	7 本村 強	8 梶田 進	9 南 賢治	10 石川 義治	11 森田 義弘	12 大岩 保	13 鈴木 一也	14 石原 壽朗	15 福本 貴久	16 岩瀬 計介	採決結果	
平成29年度一般会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決	
総合体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	可決	
運動公園等の設置及び管理に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	可決	
学校施設の開放に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	可決	
平成28年度決算認定	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	×		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	農業集落排水事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	下水道事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決

文教厚生委員会

「認定こども園について」

7月31日（月）平成31年4月開園予定の認定こども園（現・北中根保育園）の事業者である、社会福祉法人知多学園の運営する常滑市の波の音こども園の視察を行いました。

園庭が中央に広くあり、園舎は木造の平屋建てで、園庭を囲むように園舎が建っており、全ての部屋から園庭の様子が見えるようになっていました。3歳児以上はランチルームで昼食をとるため、隣の調理室から部屋まで運ぶ必要がなく、とても便利で衛生的な環境となっていました。テラス

にはシャワーがあり、プールが設置され、水遊びが行われていました。敷地内の支援センターでも親子で楽しそうに水遊びをする姿が見られました。

武豊町に開園する認定こども園は定員・施設ともに同等規模であり、視察によりイメージが具体的にになりました。

幼保一貫教育を行っている武豊町の保育園と認定こども園の、明確な違いを保護者のみなさんに理解していただくことが課題と感じました。



■波の音こども園の様子

建設経済委員会

「中心市街地」「景観形成区域」「コンパクトシティ」を調査

7月13日 石川県金沢市
視察テーマ
①中心市街地の活性化について

②景観形成区域（伝統環境保存地区）について
中心市街地活性化事業として、金沢駅前で街づくり会社の運営する「プレーゴ」を訪問。表通りから裏路地への小路を、イタリア風店舗で統一感を醸し出し、本町駅東区画の雰囲気づくりを参考となるモデルでした。また、伝統環境保存地区視察では、港に面した「大野町地区」の古民家や蔵を改装した休憩所など、景観保存の規制や補助制度を研修し、本町の味噌蔵景観の保存、活用を参考とする視察でした。

7月14日 富山県富山市
視察テーマ
①コンパクトシティへの取り組み

公共と民間事業者との交通ネットワークを細部に亘り構築し、通勤時間帯と昼間利用者の減る時間帯の乗客層を分類し、それぞれに利便性を持たせるなど、多くの施策を研修しました。本町で、鉄道とコミュニティバス、デマンドタクシーの利用状況などを継続的に調査・再検証し、利便性を向上させ続けることの重要性を学びました。



■石川県金沢市「大野町地区」視察風景

一般質問とは、議員が町の行財政全般に対し、疑問点を質問し確かめることです。
 会派の代表者が質問する「会派代表質問」と、個人の議員が質問する「個人質問」があり、質問時間は答弁を含め50分以内です。



政和クラブ
石川 義治 議員

公共施設等 総合管理計画とは

更新時期の集中対応のための計画

公共施設等総合管理計画が策定され、計画の推進と住民説明が必要である。

計画の推進方法は

問 公共施設等総合管理計画を推進する上での課題は。

答 **総務部長** 多額の費用の確保および財政状況に合った平準化、各所管が策定する施設ごとの個別計画と町全体としての調整が課題。

問 個別計画の策定状況および今後の予定は。

答 **総務部長** 保育園・橋梁・道路・公園・町営住宅・下水道の計画が策定されているが、総合計画に沿った内容に見直す。

新規の個別計画の場合でも、総合管理計画に沿って策定する。

問 上水道・下水道などについて、修繕更新額が算定されていない理由は。

答 **総務課長** 企業会計に基づいて、今後算出する。

問 個別計画を策定する際に、住民にどのように理解と共感を求めていくのか。

答 **総務課長** 町の財政状況を踏まえた説明をしっかりとしていく。

施設の廃止・統合は

問 今後、廃止および統合する予定の施設はあるのか。

答 **総務部長** 今回の計画に沿った修正がされていないが、保育園等整備計画では竜宮保育園を富貴保育園と統合する予定。

財政計画との連携を

問 公共施設等総合管理計画と財政計画との整合性のとり方は。

答 **総務部長** 計画策定により、予算の裏付けと部局横断的な取り組みが必要。

起債も活用し、長期的な視点で判断する。

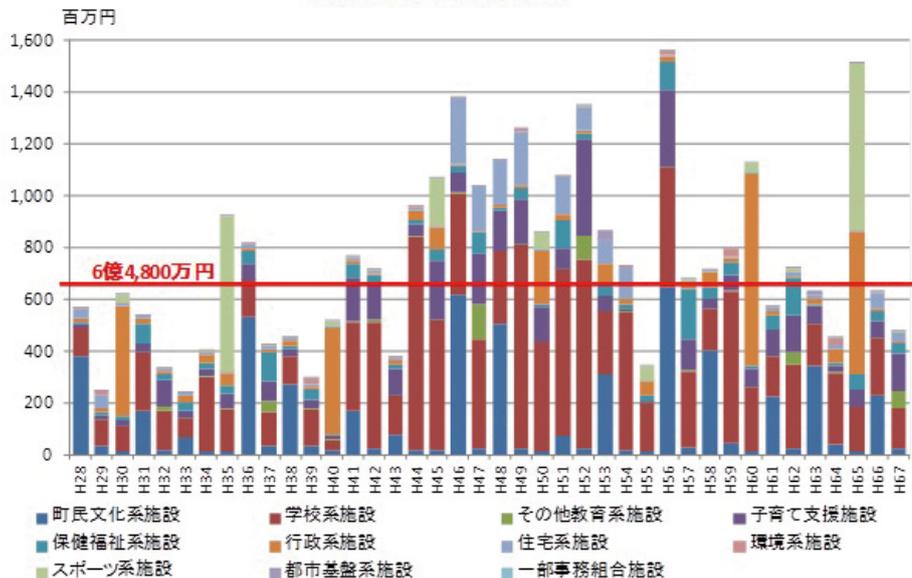
問 財政との整合性を図る中、行政サービスが変化することも想定されるのか。

答 **総務部長** 住民のニーズを捉え、時代に合わせて変化していくことも必要。

問 一層の行政改革が求められると考えるが、見解は。

答 **総務部長** 国や県の補助事業の情報を一層収集し、財源の確保に務める。

【建築物系施設の経費の将来見通し】



■武豊町公共施設等総合管理計画より抜粋



きずな
青木 信哉 議員

民生・児童委員の なり手不足解消は

各区の推薦を得て協議会でも相談する

問 今年100周年を迎えた民生・児童委員制度は、住民の高齢化の進展などによって「地域福祉の担い手」としての重要性が増す一方、負担の重さや・なり手不足が課題となっている。

問 民生・児童委員の活動内容は。

問 近年増えた活動は。

答 健康福祉部長 いままで個人的に行われていた児童の下校時の見守りを平成28年度から民生・児童委員全体の活動としている。

問 平成25年・28年の改選時の状況は。

答 健康福祉部長 委員定数は平成25年・28年とも47名で欠員はありません。平成25年時は新任の委員が11名、平均年齢は67・4歳。平成28年時は新任委員が7名、平均年齢が69・5歳。

問 平成26年4月に国より、民生・児童委員の活動内容の見直しや、なり手不足解消に向けた試みが検討内容として報告されているが。

答 健康福祉部長 武豊町では各委員が積極的に活動していただいているが、新たな活動については見直しも考えている。

答 健康福祉部長 平成28年度では、各種相談・支援は182件で介護保険や障がい者のサービス利用に関する相談を福祉課へ橋渡しをしていたらいている。訪問・連絡では7625回で、生活保護受給世帯に支払明細をお持ちいただいたり、数え80歳・88歳の方に敬老訪問、ふれあい昼食会への案内と出欠確認などしていたらいている。行事などへの参加は1770件でふれあい昼食会の会場設営や配膳、公民館まつり・多賀フェスタへの出店などであり、委員全体で延べ活動日数は6523日となっている。

問 高齢化・なり手不足に対し、どのように対応をしていくのか。

答 町長 平成28年の一斉改選以降、委嘱日現在75歳未満の者から選出が困難な場合は、75歳を超えて1回限

り再任が認められた。なり手不足から、ご迷惑をかけた地区もあるが、今後も活動を継続していただくため民生・児童委員協議会において、委員推薦時に相談をしていきたい。



■子どもの安全を見守る民生委員さん



公明党議員団
甲斐 百合子 議員

問 相談支援体制の整備を

答 今後の国の指針に沿っていく

我が事・丸ごとの地域づくりを

問 本町の地域福祉計画に、「我が事・丸ごとの地域づくり」および、「包括的・総合的な相談支援体制の整備」を盛り込むお考えは。

答 **健康福祉部長** 今回の社会福祉法改正では、「我が事・丸ごとの地域づくり」および「包括的・総合的な相談支援体制の整備」については、市町村の努力義務とされている。

今後、国において事業実施に必要な指針が公表されるので、第2次武豊町地域福祉計画には、国の指針に沿った体制の整備を努める旨、記載する予定である。



■武豊町地域福祉計画

問 地域が抱える多様で複雑な問題にどのように対処しているか。

答 **健康福祉部長** 高齢者や障がい者と支援する家族に関する問題に対しては、福祉課・健康課・子育て支援課・社会福祉協議会・地域包括支援センターで相談に応じている。

また、相談の内容によっては、愛知県の機関への連絡や医療機関にも関与をお願いし、多機関・多職種で連携して、問題解決につなげている。

問 多職種と連携し、どう支援していくか導く、コミュニティソーシャルワーカーの配置についての見解は。

答 **健康福祉部長** 本町では、福祉の総合相談窓口として、「地域福祉サービスセンター事業」を社会福祉協議会に事業運営していただいている。

この事業では、専門的な対応が必要となる問題を抱



■地域福祉サービスセンター受付

えた人や世帯に対し、問題解決のため関係する機関・職種、ボランティアなどと連携を図り、総合的に支援をしている。

問 「地域福祉サービスセンター」では、どのような相談を受けているのか。

答 **福祉課長** 日常生活支援事業として、認知症などの方の金銭管理や成年後見人制度の相談、生活困窮者へのフードバンクを活用した食料支援事業などで、平成28年度では延べ1963人の相談を受けた。

問 地域住民の担い手としての育成・参画に対する見解は。

答 **町長** 現在、すでに「小中学校の福祉実践教室」やボランティアによる「見守り隊」など、様々な場面において、住民の皆様にご協力をいただいている。今後、地域における住民主体の問題解決力の強化が求められている。

第2次地域福祉計画においても、法改正に伴う国の指針に沿った地域住民の育成・参画について計画を記載する予定である。



岩瀬 計介 議員

問 保育園整備計画について

答 重要な課題であり丁寧に説明する

重要な課題であり慎重なる審査をお願いする

問 竜宮保育園のあり方に関する討議資料作成までの経緯は。

答 町長 平成22年度に策定した「保育園等基本計画」において、統合の基準「入园児数が60人を継続して下回るが見込まれる園」と示されて以降、本議会において「竜宮保育園のあり方」については、幾度もご質問をいただき、議論を重ねてきた。

平成29年度の3歳児の入园児数にあつては、9人となっており、平成28年度策定の「公共施設等総合管理計画」においても「園児が減少傾向にあることを踏まえた、効率的な整備・統合をすすめること」とする、今後の方針が示された。

保育所運営における重要な課題であり、保育所運営審議会に諮問をし、慎重なる審議をお願いする中、9月中旬に答申をいただくこ

とになっている。

住所地によつての保育園区もない

問 早朝・延長保育など入园児が60人を切らない努力はされたのか。

答 健康福祉部長 保護者が町内のどの保育園を選択されても、武豊町の質の高い保育を園児が等しく享受できる努力を継続してきた。



■武豊町立竜宮保育園

問 コミュバスの無料期間延長を

答 現時点では考えていない



福本 貴久 議員

65歳以上の運転免許証自主返納者は、2年間コミュニティバスを無料で乗車できる。そこで、高齢者が起こす交通事故発生を抑止するための方策として質問をする。

公平性の課題あり

問 運転免許証の自主返納を促進し、高齢者ドライバーが引き起こす交通事故防止の一環として、65歳以上の方が運転免許証を自主返納した場合、無料利用制度の期間延長、または無期限利用可能とする検討を進めはどうか。

答 総務部長 無料利用制度の期間延長や無期限利用については、高齢者の中で免許を持つていない方との公平性の面で課題があり、現時点では考えていない。

※他に「観光について」の質問。

氏名	武豊 乙雄	昭和22年7月15日生
住所	知多郡武豊町字長尾山2番地	
交付	平成24年04月01日 12345-1	
運転経歴証明書 (自動車等の運転はできません)		
番号	第 1 2 3 4 5 6 7 8 9 9 9 9 号	
二輪	平成00年00月00日	三輪
他	昭和42年07月15日	四輪
二輪	平成00年00月00日	四輪

備考	武豊町コミュニティバス無料乗車券 無期限有効
注意事項	
1 運転経歴証明書は、申請により運転免許の取消しを受けた前5年間の自動車等の運転に関する経歴について証明するものです。	
2 住所等に変更が生じた場合には、速やかに住所等を管轄する公安委員会に届け出て、変更事項の記載を受けてください。	



久野 勇 議員

問 小中学校生活の環境整備のために

答 学校・家庭・地域・行政の連携

役割と施策は

問 学校・家庭・地域・行政それぞれの役割は何だと考え施策を進めているか。

答 町長 家庭はすべての教育の出発点、地域は社会性を学ぶ大切な場、学校は生きる力を育てる機能を持つ場であり、行政はそれぞれの役割を果たせるようサポートしていく。

問 地域で元気なシニアの活用、教育力再生とはどのような施策か。

答 町長 地域の方の協力のもと実施されている家庭教育推進事業、おじいさんのアウトドア、志野田湿地の保全活動、ゆめたろう塾などに活躍いただいている。

問 夏期の暑さに対し、学校での空調機設置の必要はないか。

答 教育部長 暑さのせいでは生徒の健康に重大な影響が

あったとの報告はないが、いずれ設置しなければならぬ時期がくると考えている。

いじめ・不登校

問 本町にあった取り組みは。

答 教育部長 人間関係づくりを大切にし、いじめアンケートや教育相談を実施する。SNSを用いた相談活動は今後の動向を注視していく。

※他に「学校教育の充実としてICTに対する今後の対応について」の質問。



武豊町立富貴中学校校舎

問 交通安全対策の取り組みは

答 危険箇所はPDCAサイクルで改善

交通安全対策

問 区などの防災パトロールで、設置要望のあったカーブミラーについては一部で、条件があり設置困難とのことだが、原因は。

答 防災交通課長補佐 ある一定の基準で、前回漏れていたため、再度調査していく。

通学路の安全確保を

問 通学路の点検頻度は。

答 教育部長 保護者や児童生徒から危険箇所の報告を受け随時現場確認し、対応している。

問 平井四丁目の変則交差点について、区、PTA、保護者、学校、交通ボランティア団体から改善要望が出されている。進捗状況は。

答 防災交通課長 平井交差点については、スピード抑制のため、路面をカラー舗装にし、歩道にポールを設置して、歩行者にも注意喚起を進めていく。



富永 良一 議員



改善要望のある交差点



森田 義弘 議員

問 武豊町の交通安全施策について

答 多面的・広域的に施策を実施する

飲酒運転の根絶

問 町としてはどのような啓発活動・対策をしているのか。

答 町長 今年上半期の検挙者が県下ワースト2位を受け「飲酒運転非常事態宣言」を発し、「知多半島からなくそう! 飲酒運転」を合言葉に近隣市町と対策を実施していく。

問 近隣自治体との協力した対策とは。

答 総務部長 1市5町で東知多交通安全推進連絡協議会を組織し交通事故の抑制を広域的に推進している。

問 具体的な取り組みは。

答 総務部長 お酒を飲まない人を決めるハンドルキーパー運動の推進や運転代行サービス等の利用促進など、地域ぐるみの運動を推進している。

問 今後の対応は。

答 総務部長 飲酒運転は許されない犯罪で人々に悲劇をもたらすことを、住民の皆さまの意識に浸透させるような啓発活動を考え、行なっていきたい。

交通弱者への対応

問 交通弱者への事故防止活動は。

答 総務部長 高齢者の運転免許証の自主返納制度の推進。保育園では親子歩行訓練・小学校では自転車訓練を実施することで交通ルールや安全に対する意識向上を図る。



■武豊町1000日間連続交通死亡事故ゼロ



大岩 保 議員

問 アサリ池の水質改善を

答 浄化方法を調査研究していく

親水公園の状況は

問 親水公園の現状をどう考えているか。

答 町長 町内の親水公園は、全体的に施設の老朽化が目立ってきている。貴重な景観資源であり、ため池機能・治水機能・親水空間をバランスよく保ちながら、今後も憩いの場として親しめるよう、計画的に修繕や改修を行なっていく。

アサリ池の水質改善について

問 アサリ池のフナが死んでいる原因は。

答 生活経済部長 県環境保全課による簡易水質検査では水温も高く、水中の溶存酸素が低かったことから、酸欠が原因と思われる。アサリ池は、水の流入が無く、少雨や猛暑による水温上昇などの条件が重なると一時的に今回のように酸欠となることがある。

問 2基ある噴水の稼働状況は。

答 建設部長 平成24年に1基が故障、平成27年にもう1基が故障した。修理などの検討をしたが、老朽化によるものであり、修理による復旧は難しいと判断し、現在は稼働していない。

問 親水公園であるアサリ池の状況をどう考えるか。

答 町長 町の親水公園として整備した公園であるので、何らかの手を打たねばならないと考える。噴水を始め、酸素が供給できる装置など、費用面も含めて調査・研究していく。



■水質改善が必要なアサリ池



青木 宏和 議員

問 「感震ブレーカー」設置に補助を

答 できるだけ早く補助を行う

火災発生時、消火器で対応

問 火災発生時、住民や自主防災会にどのような対応をお願いするのか。

答 総務部長 消火器（448本）による初期消火と、延焼に備え住民の避難を促していただきたい。

感震ブレーカーで出火防止

問 通電火災対策として、「感震ブレーカー」の設置に補助を行う考えは。

答 総務部長 できるだけ早く「感震ブレーカー」の設置に補助を行う。

医療救護体制を整備

問 災害時、負傷者や病人への対応は。

答 健康福祉部長 外科的な対応が可能な4医療機関を医療救護所とし、この医療救護所以外の医師には、応急救護所となる保健センター



■応急救護所となる保健センター

にて、トリアージや応急救護を行っていただく。
また、災害連携病院として2医療機関に、中等症以上の患者の対応をしていただく。

- 災害連携病院
- 杉石病院
- 石川病院
- 医療機関救護所
- 柘原整形外科
- ちゅうや整形外科
- すこやかクリニック
- 内科・外科 渡辺医院
- 応急救護所
- 保健センター



石原 寿朗 議員

問 子ども貧困対策の更なる推進を

答 「ゆめたろう塾」の拡充を検討

愛知県が昨年末、経済困窮家庭の実態や課題を把握し、子どもの貧困対策を検討するため「愛知子ども調査」を実施した。

問 愛知県は子どもの貧困率が低いとはいえ「ゼロ」ではない。地域にあった具体的施策が必要では。

答 町長 義務教育の円滑な実施に向け、新入学費、学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費の経費について、一部を補助する就学援助費を支給している。これまで学期ごとにまとめて支給してきたが、必要な時期に支給できるよう準備を進める。

問 昨年より学習の機会を提供する「ゆめたろう塾」を開催しているが、現状の課題と対策は。

答 教育部長 中学生を対象に月2回、学習支援員のサポートで実施している。町民会館に加え、中央公民館での開催希望があり、学習支援員の増員や会議室の問



■ゆめたろう塾の様子

題、今後は、小学生まで対象拡大することも検討していく必要がある。



本村 強 議員

問 想定外豪雨に対する具体的施策は

答 中山新池を調整池として整備

雨水排水抑制

問 想定外の豪雨に対する基本的な考え方は。

答 建設部長 ため池や雨水調整池を活用し、雨水を貯留したり、ゆっくり流出させる雨水流出抑制の取り組みを、今後も継続する。

問 具体的な計画は。

答 建設部長 中山新池を調整機能を持った池として、整備する計画がある。

問 同報無線の屋内子局のコンセントを、うるさいからと、抜いている方がいる。万が一に備えて、再度徹底していく必要があると思うが、どうか。

答 防災交通課長 広報の防災特集に掲載していく。

問 避難勧告などの判断・伝達マニュアルによる発令のタイミングは、遅すぎるのではないか。

答 総務部長 マニュアルにより気象情報や降雨の状況などを総合的に判断し、避難者の安全を第一に考えていく。

問 透水性舗装などの雨水貯留浸透施設に対する補助で、住民の意識向上を図ることが大事ではないか。

答 町長 武豊町に何が適切か検討し、補助金については、今後研究する。



■大府市の補助対象の基準

問 減免制度改定に町民意見の反映は

答 必要だと考える



櫻井 雅美 議員

貸館機能のある公共施設の利用率向上

問 インターネット予約サイトでは施設の特徴や異なる施設の利用状況の比較がしにくいとその対策は。

答 教育部長 最終的にはホテル利用状況のサイトのよ様に、公の施設がまとめてポータルサイトで見られるような形が一番良いと思っている。

問 利用率は市民活動や町民の意識の程度を図ることができる。職員目的意識統一のためにも利用率について指標目標を設けてはどうか。

答 町長 指標をもって管理をすることについては一度検討したい。

問 減免制度の見直しに当たって、画一的な統一ではなく、目的に見合った制度の見直しが必要と思われるが、一般の方の意見を取り

入れる予定はあるか。

答 副町長 プロジェクトなど考えながら進めるが、一般の方の意見も必要だと考える。

問 指定管理の公共施設について事業報告はどのように公表されるか。

答 副町長 補助金、委託、指定管理先の報告については監査委員からも中身の精査について指摘を受けている。見にくい、わかりにくい報告書には今後も指導をしていきたい。



■地域交流センター体験工房



梶田 進 議員

問 二酸化炭素削減で温暖化対策を

答 事業者全体で対応している

地球温暖化対策の法的拘束力を持つ国際的枠組を決めた「パリ協定」が合意され、二酸化炭素を多く発生させる石炭火力発電所の建設について「是認」できないという環境相の意見が出された。

中部電力武豊火力発電所「5号機リブレース」の二酸化炭素削減問題について、ただした。

二酸化炭素削減は

問 2〜4号機を廃止して、5号機をリブレースすることで、二酸化炭素が約20%増加するといわれている。二酸化炭素削減に逆行する試算があるが、どのようにみられるか。

答 生活経済部長 当初計画になかったバイオマスの混焼が追加され、1キロワット時の電気を発電した時の二酸化炭素排出量はほぼ同程度になる。

二酸化炭素は増加する

問 現在の武豊火力発電所の稼働率は約45%である。この稼働率でみると、二酸化炭素は約200万トン増加することになるが。

答 生活経済部長 経産相の勧告では、「事業者全体で：更なる二酸化炭素排出削減を実現する見通しをもって計画的に実施すること。」としている。

削減の道筋を

問 「削減の道筋が描けない場合、事業実施を再検討する」ことが求められている。どのようにすすめられるか。

答 生活経済部長 最近の火力発電所では、熱効率の高い発電所への再開発、バイオマス専焼発電設備の開発など、事業者全体として対応を計っており、今後提出される環境影響評価書を確認する。

Q&Aその後どうなった?

その答えは、
どうなったのかな



■児童クラブの活動風景

児童クラブ受入れ増

問 対象学年の拡大により待機児童が出ると予測されるが、拡充についてどのように考えているか。

答 受け入れ児童数の拡大に対応するために、運営体制の充実や施設整備を図るため、教育委員会との連携を含め計画的に実施をしていきたいと考えている。
(平成29年3月議会)

実施実績
武豊児童クラブ施設整備により受入れ児童数増員
・定員65人を15人増員し80人へ
・平成29年10月1日より運用

一時的保育の拡充

問 現状の一時的保育制度をもっと充実する必要があると思うが対策は。

答 育児のサポートは、一時的保育を始めとする子育て支援センター・ファミリーサポートセンターなど複数のサービスで一体的に取り組んでいる。
(平成29年6月議会)

実施実績
・私的保育利用日数が1か月1日から2日以内へ拡充
・利用開始時間が8時半から8時へ拡充(ただし私的保育は従来通り)
・平成29年9月1日より運用



衣浦小学校6年生 渡辺 陸さんへインタビュー ジャベリックボール投げ全国大会出場!



渡辺 陸さん

Q ジャベリックボールを始めたのはいつですか。

A 小学校4年生の後半からです。ソフトボールに夢中になっていたのですが、陸上から誘ってもらい、ジャベリックボール投げという種目があることを知り、「やってみよう」という気持ちになりました。

Q 記録はどうでしたか。

A 5年生の時、54・19m、6年生の時に61・85m投げいずれも愛知県新記録を出すことができましたが、全国大会では力を発揮することができませんでした。

Q 全国大会はどうでしたか。

A 他の選手を見たとき、体格が僕よりもかなり大きく、気持ちが負けてしまい、思うように投げることができませんでした。

Q リベンジは。

A 秋の県大会で、新記録を出したいです。

Q 将来の夢は。

A プロ野球選手になることです。そして、オリンピックにも出たいと思っています。



■力投する渡辺さん

● 町民の議会に関するご意見

皆さまからの議会に関するさまざまなご意見を募集しています。
応募は、手紙・電話・メールで。

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
☎(0569) 72-1111 (内線207)
✉ gikai@town.taketoyo.lg.jp

※応募に当たっては、必ず、住所、氏名、連絡先(電話・メールアドレス)を記入してください。
掲載時は、ご希望によりイニシャル表示とします。また、写真・ご意見とも掲載時に編集することがあります。

編/集/後/記

秋本番です。スポーツの秋、食欲の秋、みなさんは、どんな秋を楽しんでいますか。
私は、スポーツの秋と言いたいところですが、お腹を気にしつつも食欲に走っています。
武豊町は各方面で活躍されている方が大勢います。
今号では、スポーツで活躍している小学生を紹介しました。取材に同行させていただきましたが、明るい六年生ですが、まだあどけない可愛い男の子でした。しかし、芯は強く将来が楽しみです。
議会だよりは、親しみやすい議会を目指し、記事作りに努めています。これからも、みなさんが関心を持っていただける情報をお届けしますので、よろしく願います。

(鈴木 一也)

お知らせコーナー

議会を傍聴しましょう!

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。
また、各委員会は、委員長の許可があれば傍聴できます。

次回定例会日程(予定)

11月23日(木)	14時	請願・陳情提出期限
12月1日(金)	9時	開会
5日(火)	9時	一般質問
6日(水)	9時	一般質問
7日(木)	9時	議案質疑
8日(金)	9時	総務企画委員会
8日(金)	14時	文教厚生委員会
11日(月)	9時	建設経済委員会
14日(木)	14時	採決

一般質問の放送予定

ケーブルテレビ(CCNC)
12月9日(土)・23日(土)午前9時から